

開発力強化

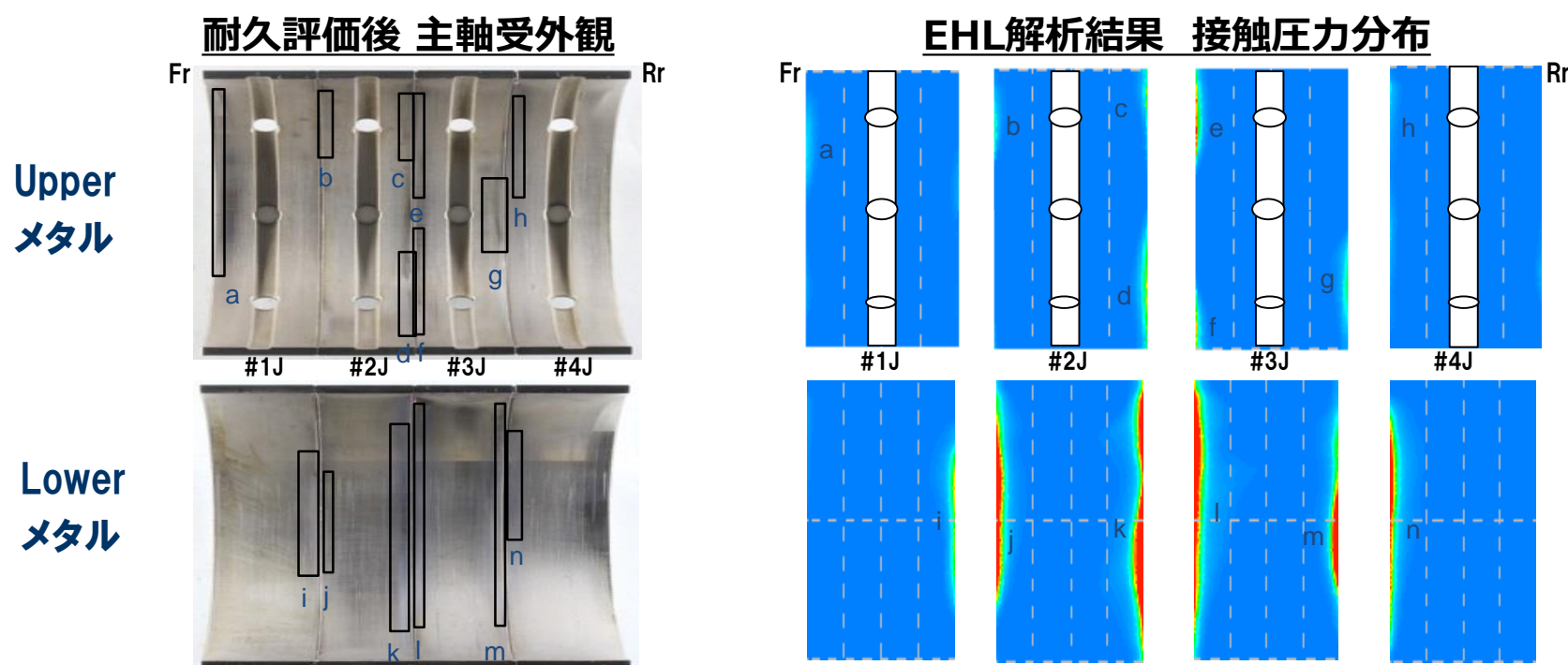
《解析・評価による信頼性向上》
焼付きクライテリア解析

開発の狙い

- ① 片当たり状態を解析できるツールの開発
- ② 最適な軸受材料および設計提案し、開発スピードUPに貢献

効果確認

■ EHL解析-片当たり状況の検証-

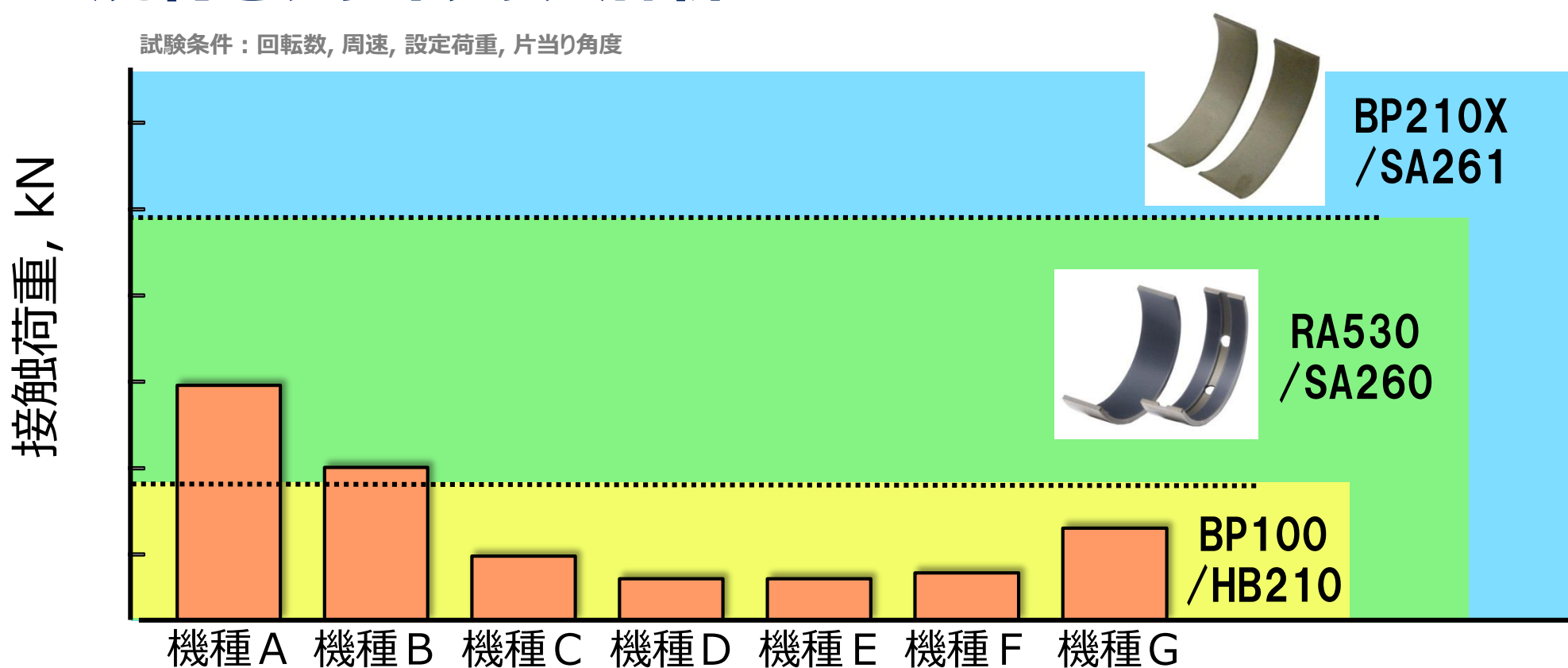


耐久評価後の当たり・摩耗発生を予測できる

※左図： □内は当たり/摩耗発生位置を示す。右図：コンター緑/赤は接触発生位置を示す。

■ 焼付きクライテリア解析

試験条件：回転数, 周速, 設定荷重, 片当り角度



“接触荷重”で材料クライテリアを設定。